

特定開発事業温暖化対策計画書の公表 R 8－0 0 3

届出の状況（変更・完了・中止）

変更年月日	
（変更項目）	☐ 開発事業者 ☐ 事業名称 ☐ 土地の位置及び区域 ☐ 事業の目的 ☐ 区域の面積 ☐ 棟番号 ☐ 用途 ☐ 延べ面積 ☐ 措置の内容 ☐ 再エネ活用検討 ☐ 評価の目標 ☐ 着手予定年月日 ☐ 完了予定年月日
完了年月日	
中止年月日	

計画書の概要

受付番号		2 0 2 6 T 0 0 3			
特定開発事業者		高砂香料工業株式会社 代表取締役 社長 榎村 聡			
特定開発事業の名称		高砂香料工業株式会社 新研究棟建設計画			
特定開発事業を行う土地の位置及び区域		鎌倉市梶原字古川232番1、字外耕地200番5			
特定開発事業の目的		現平塚研究所の老朽化を受け、研究施設 1 棟及び付属建築物の新築を行います。			
工事の着手予定年月日		2027年3月1日			
工事の完了予定年月日		2028年11月30日			
特定開発事業の概要	特定開発事業を行う区域の面積	35,362.39㎡			
	予定建築物の概要	棟番号	用 途	延べ面積 (平方メートル)	備 考
		1.ラボ棟	研究所	28,890.40	建築面積：7,839.00㎡ 構造：鉄骨造 階数：地上 4 階 地下 0 階
		2.守衛棟	研究所	143.50	建築面積：201.29㎡ 構造：鉄筋コンクリート造 階数：地上 1 階 地下 0 階
		3.駐輪場(1)	自転車駐車場	41.40	建築面積：23.40㎡ 構造：アルミニウム合金造 階数：地上 1 階 地下 0 階
		4.駐輪場(2)	自転車駐車場	41.40	建築面積：23.40㎡ 構造：アルミニウム合金造 階数：地上 1 階 地下 0 階
		5.バイク置場	自動車車庫 (バイク置場)	46.92	建築面積：26.52㎡ 構造：アルミニウム合金造 階数：地上 1 階 地下 0 階
		6.特高電気室・ポンプ室棟	設備機械室	116.59	建築面積：123.89㎡ 構造：鉄骨造 階数：地上 1 階 地下 0 階
		7.温室	温室	193.12	建築面積：193.12㎡ 構造：鉄骨造 階数：地上 1 階 地下 0 階
		合 計		29,473.33	

内容 温室効果ガスの排出の量の削減を図るため実施しようとする措置の	エネルギー使用の合理化	・ 1階エントランスホールから4階にかけて連続した吹抜けを設け、上部のハイサイドライトから取り入れた自然光を下層階まで導く計画としている。 ・ 外調機の熱源は空冷ヒートポンプモジュールチラー（INVポンプ内蔵型）とする。 ・ 照明器具は全てLED器具とする。 ・ 計画建物の一部（実験エリア）以外の空調設備は高COP型室外機を採用する。 ・ 計画建物の一部（執務エリア）の換気は、風量500m ³ /h超の室：直膨型全熱交換器、風量500m ³ /h以下の室：全熱交換器とする。	
	ヒートアイランド現象の緩和	・ モジュールチラーには排熱のショートサーキットを避けるためにサンシェードを設ける。 ・ 主たる建築設備に伴う排熱は屋上の機器よりおこなう。（屋上設備架台FL22.0m） ・ 鎌倉市開発事業における手続きおよび基準等に関する条例より敷地面積の20%以上の緑化を実施。	
	交通環境への配慮	・ 2か所の駐輪場を計画。 ・ 歩行者が安全に通行できる歩道を整備する。 ・ 事業の目的・用途に応じ、必要な駐車スペースを確保する。	
	緑の保全と創出	・ 鎌倉市開発事業における手続きおよび基準等に関する条例より敷地面積の20%以上の緑化を実施。（再掲） ・ 接道部には植栽帯を確保し、周辺の生活環境改善に貢献。	
	工事に係る配慮	・ 建設資材の調達において、輸送距離の最小化や効率的な輸送を図る。 ・ 低燃費型・省エネルギー型の建設機械等を採用する。 ・ 車両、重機のアイドリングストップの推進など、省エネ運転を実施する。 ・ 建設機械（車両、重機等）を適正に整備する。	
果の再活用可能なエネルギー検討の結果等	検討を行った項目	■太陽光発電設備 ■太陽熱利用設備 □風力発電設備 □水力発電設備 □バイオマス発電・熱利用設備 □温度差熱利用設備 ■その他（天然ガススコージェネレーションシステム、LED照明設備）	
	導入予定設備	LED照明設備	
価値 温暖化対策に係る地球	棟番号	評価の目標	評価の結果
	1.ラボ棟	総合評価：A以上 地球温暖化への配慮 ライフサイクルCO2排出率：70%以下 ヒートアイランド現象の緩和 スコア：4以上	
備考			